

江南区自治協議会 令和5年度 第4回 まちづくり部会 会議概要

【開催概要】

- 名称：江南区自治協議会 令和5年度 第4回まちづくり部会
- 日時：令和5年7月27日（木）午後2時10分～午後2時45分
- 場所：江南区役所 入札室
- 出席委員：倉嶋委員、山本委員、上村委員、小野幸男委員、小見委員、田村委員、小野直樹委員、小菅委員、岡野委員 以上9名(欠席：伊藤委員 以上1名)
- 事務局：建設課長、産業振興課長補佐、地域総務課係長、同課主事 以上4名
- 傍聴0名

【審議内容等】

1. 両川地区のまち歩きについて

9月に実施する両川地区でのまち歩きについて、ルート案が事務局から提示された。これを受け、両川在住の委員を中心に、各スポットへ訪問依頼を行うこととした。次の部会では、それぞれのスポットに関する資料や行程表を確認し、まち歩きに向けた準備を進める。

<主な意見>

- ・8月中旬から12月まで、割野エリアのある梨畑を通る道（通称「梨ロード」）に直売所が並ぶ。まち歩きの日も良い景色が撮れるのではないか。
- ・酒屋の商店街には、屋根の棟が通りに面した「平入」の家屋が多い。

2. マップの特集面について

特集面には、両川が2本の河川とともに発展してきた地域であることを掲載すべきではないかという提案があった。特に酒屋は、17世紀から舟運の拠点として発展したエリアであり、会津藩の陣屋設置にも繋がったという歴史がある。

また、18～19世紀に上和田、割野で立て続けに起きた村方騒動（村政改革運動）には、水害による農業被害が深く関わっている。

3. 両川マップのキャラクターについて

これまで、曾野木、横越のマップでは、スポットを紹介する親しみやすいキャラクターを作成してきた。両川については、「江南宣隊ユメレンジャー」の権利を管理している委員から、マップのキャラクターとして掲載することについて前向きな意見があった。

以上

江南区自治協議会 令和5年度 第4回 安心安全部会 会議概要

【開催概要】

- 名称：江南区自治協議会 令和5年度 第4回安心安全部会
- 日時：令和5年7月27日（木）午後2時10分～午後3時30分
- 場所：江南区役所 302 会議室
- 出席委員：石井委員、石澤委員、間島委員、本間委員、永村委員、上田委員、清野委員、茂木委員、豊嶋委員、田口委員 以上10名
- 事務局：健康福祉課長、江南消防署長、地域総務課課長補佐、同課係長 以上4名
- 傍聴：0名

【審議内容等】

1 ハザードマップの配色について

- ・第3回にて、ハザードマップの浸水深の配色が見づらいが、どのように決定されているのかとの意見があり、それに対して事務局より説明があった。
- ・説明要旨：国土交通省より示されている水害ハザードマップ作成の手引きに配色について記載がある。ISO等の基準や色覚障がいのある方への配慮、他の防災情報の危険度表示との整合性を含めて検討したものであり、新潟市もこれを適用している。

2 事業提案

- ・各委員より防災、子育て、高齢者のテーマの中から事業概要の提案・意見交換を行った。

<主な提案・意見>

◆共通

- ・ポスタータイプの助け合いカレンダーやネットワークマップ、交通安全マップなどの作成。イベントなどで配布し、活用を目指す。
- ・散歩道などのベンチ整備。散歩から始まる同世代、多世代の交流の場を提供。
- ・各種イベントブースに参加し、自治協の防災、多世代交流、子育てなどの情報を区民へ周知する。

◆防災

- ・防災訓練や救急講習を実施していない自治会などを対象に（仮称）防災フェアの開催。
- ・一つの案として、（仮称）防災フェアを効果的に行うために今年度は、調査・準備期間とするのはどうか。
- ・自主防災組織や避難所運営委員会への支援。訓練や避難所運営委員会の立ち上げに力を入れている方から協力してもらい、各地域の防災に関する運営や訓練に支援を行う。

- ・避難所や各種防災訓練のマニュアル作成。ビデオ作成。
- ・水の事故など危険な場面の対処方法をまとめたものを作成。

◆福祉（子育て）

- ・子育て世代の買い物支援。会計後の袋詰めのお手伝い、買い物の際に子どもの一時預かりなどを行う。対象者に高齢者や障がい者を加えるとさらに範囲が広がる。
- ・子育て応援団を各種イベントに派遣し、子どもの見守り、補助、安全確保の協力を行う。
- ・温浴施設を利用したパパママ銭湯の実施。
- ・家族向けの地域の茶の間の開催。スタッフによる子どもの見守りをもと、ランチ会や座談会などを行い、悩みなどが共有できる場にする。産前夫婦の参加も可。
- ・子育ては重要な課題であるが、自身が子育てについてわからないことが多いため、子育ての支援には何があるのか、利用者はどのように感じているかなどを学べる場が欲しい。

→次回は、提案の整理と各種制度の確認を行い、取り組む事業を絞り込んでいくこととした。

江南区自治協議会 令和5年度 第4回 環境・教育部会 会議概要

【開催概要】

- 名称：江南区自治協議会 令和5年度 第4回環境・教育部会
- 日時：令和5年7月27日（木）午後2時10分～午後3時30分
- 場所：江南区役所 301会議室
- 出席委員：渡邊委員、加藤委員、天野委員、伊田委員、丸山委員、今井委員、樋浦委員、堀川委員、中野委員 以上9名（欠席：齋藤委員、以上1名）
- 事務局：区民生活課長、産業振興課長、江南区教育支援センター所長、亀田地区公民館長、亀田図書館長、地域総務課主査 以上6名
- 傍聴0名

【審議内容等】

1. スポGOMI大会について（意見交換）

（1）日程について

- ・11月3日（祝・金）、12日（日）、18日（土）以外の日程で会場の空き状況も踏まえ開催

（2）会場候補

- ・亀田西中学校グラウンド（小雨の際の避難場所として体育館も借用）

（3）エリア

- ・亀田西中学校エリアで安全面を踏まえ決定。詳細は今後詰めていく。

（4）賞品

- ・5地区の名産品を賞品とし、各委員で次回までに検討してもらうこととした。
- ・両川地区は、参加賞の梨を用意することに決定。

2. その他

- ・今年度、または来年度の実施に向けて意見交換を実施。
- ・これまで意見のあったキャリア教育の充実（お仕事体験、工場見学）や花植えのほかに活発な意見交換が行われた。

<主な意見>

- ・伝統文化継承のための発表の機会やコンサートなど文化芸術に触れる経験の創出（発表の場、出前コンサート、朗読など）
- ・子どもなどへのSNSに潜む危険性への啓発、高齢者のネットの使い方講座
- ・江南区出身の著名人などの講演会の開催